



-ちまたで人気の自宅でも家族で楽しむ HAPPY キット-

＼今回はなめこ！

自宅でニョキッと「なめこ栽培キット」



新型コロナウイルス状況下で人気が出たもののひとつに「手作りキット」「栽培キット」など自宅で楽しめる体験型商品があります。長引く外出自粛期間を過ごし、在宅需要は家の環境改善から**楽しみを家族で共有する**カタチへと移行しているようです。弊社のオンラインショップでも人気の栽培キットとその楽しみ方について今回ご紹介いたします。

その栽培できる食べ物とは…【なめこ】です。

右の写真のように、なめこの菌が入った培地が届きます。

それに霧吹きなどで水やりをし、ビニール袋などで乾かないように保湿しながら育てていくとニョキニョキとなめこが発芽してきます。このように育て方はカンタンです♪

そして**成長したら収穫して美味しく食べられる**という、目で成長を楽しみ舌で収穫を味わう体験キットなのです。

自宅栽培ですから、採れたて！そして自分たちで育て上げたなめこを味わうのは格別です。家庭菜園のように場所や道具

が必要ない手軽さも良いですね。**お子様と育てたり、自由研究にもオススメです。**なめこは、他のきのこ類に比べて風味や香りがマイルドで、意外とどんな食材とも相性が良いことも特徴です。

栄養も低カロリーながら、きのこ類の中ではカルシウム・鉄の量はトップクラス！水溶性・不溶性の食物繊維も豊富に含まれているので、腸内環境を整えるためにも積極的に食べたい食品です。定番のおみそ汁以外にも小鉢や卵焼きなど様々な調理のバリエーションで楽しむことができます。メニュー例など詳しいご案内はショップからどうぞ。



◆みちのくの里オンラインショップ「福島県産 なめこ栽培キット」⇒



- ①毎日霧吹きなどで水やりをして、乾かないようにビニールをかぶせます。
- ②成長したら根元からキッチンバサミで1本ずつ収穫します。
- ③包丁でピンポイントで収穫を切ります。
- ④その後水やりを続けていくと2回目の収穫ができるかも！



お中元の起源～夏のご挨拶の由来は？～

『いつもお世話になりありがとうございます。心ばかりですが、夏のご挨拶をお持ちいたしました。』日頃の感謝の気持ちを込めた贈り物を手に、ご挨拶に伺う【お中元】。東北・関東は7月初旬～15日迄が一般的と言われています。今回はその由来についてのお話です。

お中元の由来は中国の暦にあります。中国では、古代から旧暦の7月15日を中元と呼んでいました。これが日本に渡り、日本にも1年を1月と7月で2つに分け祖霊を祀る考え方があったことから、お中元そしてお歳暮が年中行事として定着していったと言われています。お中元の人気上位は暑い夏にピッタリの冷たい飲料系、夏のフルーツや麺類などが毎年ランクイン。

気持ち伝わるギフトを選びたいですね。 ●お中元ギフトも揃っています♪

みちのくの里



FROM-ZERO 通信は弊社のお取引先の皆様へ毎月配布させていただいている情報誌です。



株式会社 オフィスゼロ

〒963-0201 福島県郡山市大槻町字下町 128

http://www.office-0.co.jp/

TEL 024-962-4709 FAX 024-962-4710



Web サイト ブログ